

# メディエイドサービス紹介

新たなヘルスケア社会基盤の実現を支援する



- 会社名 株式会社メディアイド
- 設立 2005年1月24日
- 所在地 東京都千代田区内神田3-2-1 喜助内神田三丁目ビル3階
- 事業
  - ・パレットライン事業
  - ・ライフパレット・プラットフォーム事業
  - ・ヘルスケアSI事業

## ■ 経営陣紹介

### 矢島 弘士 代表取締役

東京工業大学電気電子工学科卒。東京工業大学大学院理工学研究科電子物理専攻修士課程修了。  
日本電信電話株式会社アクセスサービスシステム研究所、株式会社野村総合研究所、スプリームシステム株式会社を経て、2009年当社入社。  
2019年より現職。

### 杉山 博幸 相談役

プライス・ウォーターハウス・コンサルタント（株）、マイクロソフト（株）、慶應義塾大学病院等を経て、2005年に株式会社メディアイドを設立。  
2020年より現職。

### 中川 洋 社外取締役

（株）マナオ・クリエイション代表、元メリルリンチ証券副会長

### 姜 琪鎬 社外取締役

みどり訪問クリニック院長、医師、MBA

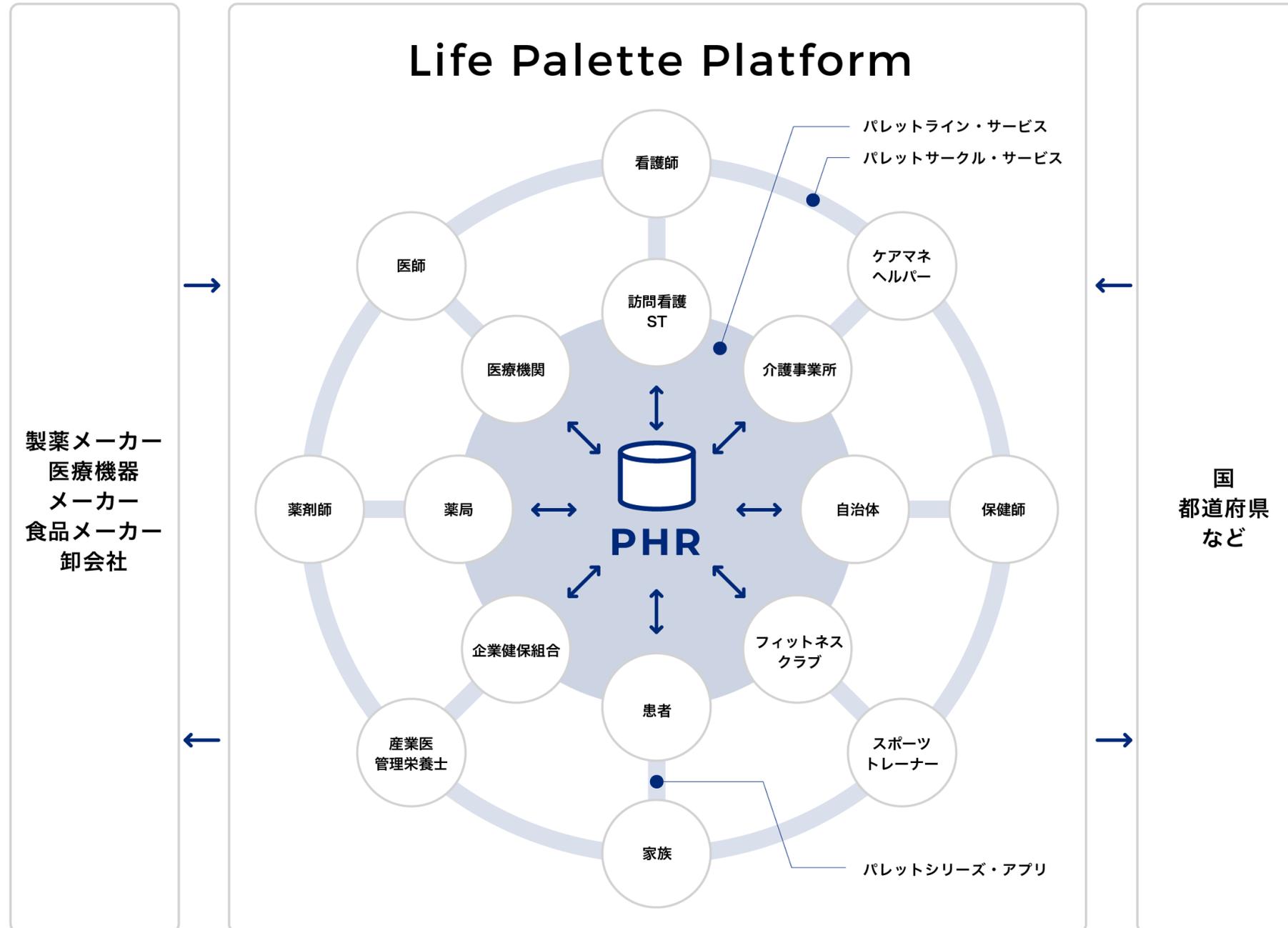
一人ひとりの患者の幸せのため、新しい医療社会をデザインする。  
また、その新たな社会が具現化される際に起こる課題をイノベーションを通じて解決し、永続的に社会に貢献する。

2005年創業以来、私たちが抱えるテーマは、「患者参加型の医療」です。  
2020年のCOVID-19による大きな社会基盤変革を機にこれまでのテーマをより広くとらえ、世の中における**「新たなヘルスケア社会基盤の実現」**を目的として、活動を行っていきます。

デジタル技術を活用して患者をヘルスケアにつなげ、ヘルスケアDXの創出・発展に貢献する。

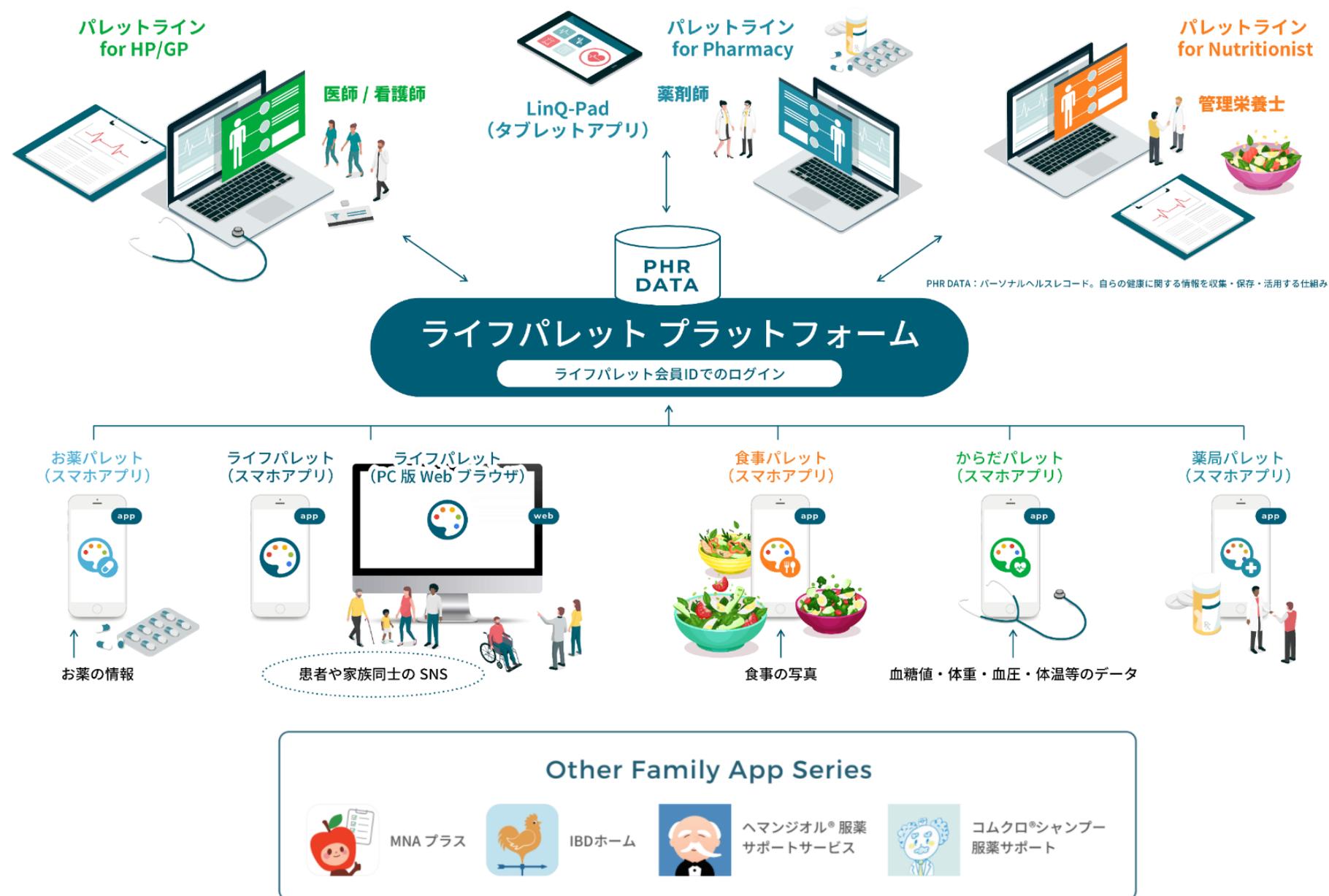
進化を続けるデジタル技術を活用して、患者と医療・介護従事者、そして患者同士をつなげ、ヘルスケア・データの共有やコミュニケーションを実現していきます。

そして、「ヘルスケアDX（デジタル・トランスフォーメーション）」の創出・発展に貢献します。



# 「PHRコミュニケーション・プラットフォーム」としての「ライフパレット」へ

患者がヘルスケアへのアクセスを容易にするため、患者が医療従事者や介護事業者、企業等とコミュニケーションをすることができるPHRプラットフォーム「ライフパレット」を提供しています。





Palette Line  
for Dietitian

## オンライン食事指導で健康経営の効果を出す

オンラインでの食事指導を活用することによって、時間や場所の制約を超えて継続的なフォローができ、より効率的・効果的に利用者を支援できるようになります。



利用者は  
食事を撮影するだけ



タイムラインで  
写真を見てコメント



目標を設定できる



バイタルデータ参照



レポート機能



eGFR 記録

こちらは、ドクターを中心としたメディカルチームが、食事パレットラインに記録された利用者の食生活から個人に合わせた食生活改善方法を提案するサービスです。  
すべてオンラインで完結するので、自宅にいながらご自身のペースで実施いただけます。



Dr's Support Diet 無理なく健康的にやせる  
オンラインダイエット

お申込み Contact

医師・歯科医師・管理栄養士による

安心して継続しやすい

**食生活改善**

オンラインダイエット

The banner features a woman on the left holding a fork with a salad and a glass bowl of salad, and a woman on the right in a white sports bra and jeans, smiling. The background is light blue with abstract geometric shapes.



## 日々のバイタルを見て治療効果の確認や健康啓発へ

利用者が日々、家庭で測定した血圧や血糖値などのバイタルデータをリアルタイムで共有できるだけでなく、必要に応じて医療機関・医療従事者との双方向のコミュニケーションを行うことができます。



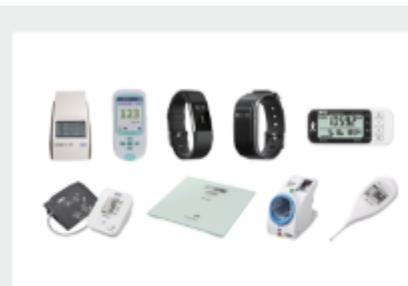
自動でバイタルデータを収集



リアルタイムで把握



チャットを使ってピンポイントでフォロー



様々な機器のフォロー



病院向けにも活用可能



事業所向けシステム

OPTION



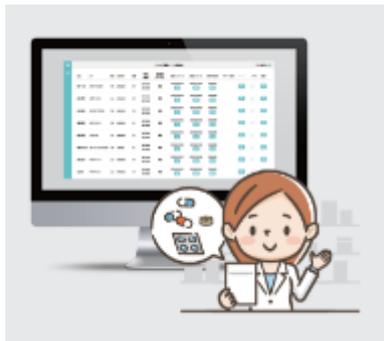
## Palette Line

for Pharmacy

### 時代の変化に乗り遅れないために

PHRコミュニケーション・プラットフォームのコミュニケーション機能を最大限に活用し、処方せん送信機能、かかりつけ薬剤師機能、一斉配信機能、ビデオチャット機能、服薬期間中フォローアップ機能など、地域のかかりつけ薬局・薬剤師として患者・利用者につながるためのサービスを提供します。

※予約受付サービス「machi+ai」もございます。



応需する処方せんを増やす



かかりつけ薬剤師指導料が算定しやすくなる



薬機法改正に対応した定期フォローも



バイタルデータ参照



一斉配信



ビデオチャット



オンライン決済



Palette Line  
for Company

## 社員の毎日の健康状態をモニタリングする 健康支援サービス

社員に事前配布しておいた専用ICカードを用いて、オフィスに設置した血圧計や体重計でバイタル測定すると、データがクラウド上に保存され、社員の健康状態をリアルタイムに把握することができるサービスです。また、活動量計などウェアラブル端末とも連携することができますので、日々の従業員の健康状態の把握に適したサービスです。



ヘルスケア機器データ連携機能

従業員管理機能

スマホ連携機能



## 「MNA プラス」 65歳以上のための栄養アセスメントツール

MNA プラスは、医療機関や介護施設等または自宅で、高齢者の方々の栄養状態をチェックし、フレイル対策や健康維持につなげるためのサービスです。ネス社によって開発された、世界中の医療・介護の現場で使用されている高齢者向け栄養アセスメントツール「MNA® (Mini Nutritional Assessment)」をアプリや専用Webサイトで手軽にご利用頂けるよう、高齢者にやさしい設計で提供しております。



アプリ - ホーム画面



医療・介護スタッフ向けWeb - 利用者一覧

## 1 高齢の方にも 使いやすいアプリ

MNA プラスアプリは、高齢の方々の栄養状態を手元のスマートフォンにて簡単にチェックできるように設計されたiPhone、Android 向けアプリです。

文字サイズの設定変更や目にやさしい配色、大きなボタン操作など、アプリに抵抗のある方やそのご家族にも安心して使っていただけます。

栄養評価の結果に応じて、栄養状態維持のためのアドバイスや補助食品の紹介機能も備わっています。

## 2 医療・介護の現場でも 利用者の栄養チェックを

医療機関・介護施設などでも、利用者の栄養状態を一元的に把握、管理できるシステムとして設計された「MNA プラス 医療・介護スタッフ向け」サービスは専用のWeb サイトにて利用者の栄養状態を評価し、過去の評価実績をグラフ化することで、推移を確認することができます。またご家族への状況提供としグラフや直近の栄養評価を印刷して提供できる機能も備わっています。

iPhone



Android

